学ぶことが多かった現場学習
建部工業株式会社



この事業所では、実習・作業や現場見学を通し様々な経験とともにこわがらの人生で大事な考え方を教えていただき、沢山学ぶことができました。初めてのミーティングでは「はうれんそう」について教えてくださり、自分自身の弱点を克服できるようになり成長を感じました。二回目のミーティングでは「安全第一」と「危険予知活動」を教えてもらい、自分達を実際に作業をして考えるように、と言われました。現場学では、道路の白線・縁石・ブロックを敷く場面を自分たちの目で見てきました。さまざまな機械や重機があり、それぞれ扱い方・コツ・この工事ができたんだと考えながら、「番号順に並べて」「この機械の施設名前いっぱいいえてください」「この人が教えてくださいよ」と教えていただきました。確かに難しい物に行ったときに、周辺がとりやすいのは地道な作業をしてくださっている店員さん達のおかげだということがわかりました。このことから、店頭にいる店員さんだけではなく、バックヤードで働いている店員さんも含め、お店全てがお客様を第一で考えて行動することが大事とわかりました。このトライやる・ウィークの経験を活かし、これからも頑張って行きたいと思います。

これからの生活で必要なこととは？
マックスバリュ 今福店

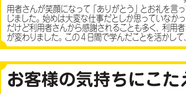


品出しをして、それが終わったら商品を前に出しておお客さんが取りやすいようにする仕事を、主にさせていただきました。仕事を通して学んだことは、自分で考えてテキパキ行動することや、自分からコミュニケーションをとることの大切さです。最初は不安が大きく、何をどのようにすればよいのか全くわからずにいましたが、従業員の方々はとても優しく、色々なことを教えてくださいました。また、積極的に話しかけてくださる方の行動を見て、真似をしながら動きました。言われたらすぐに行動し、その仕事を少しでも早く終わりせる気持ちを持って作業しました。たくさんの種類の商品を取り扱っているスーパーで、その一つ一つを覚えることが必要であるため、自分で考えて行動できるようになりました。また、自分達が扱っている、従業員の方々は笑顔で声をかけて頂くことで、とても心地よく働くことができました。それだけではなく、事業所の方や地域の方にも笑顔で声をかけることも大切だと学ぶことができました。この4日間で学んだことを活かして、これからの学校生活に役立てていこうと思います。

笑顔と大きな声の大切さ
ケアハウス すこやか



利用者さんと交流お話をする機会が多く、昔のことなどすごく面白い話をしていただきました。一緒に笑いうることができて一気に緊張がとけました。すごく楽しかったです。2日目に入浴介助をさせていただきました。見ているだけではわからなかった事や、自分のコミュニケーションをとることの大切さです。最初は不安が大きく、何をどのようにすればよいのか全くわからずにいましたが、従業員の方々はとても優しく、色々なことを教えてくださいました。また、積極的に話しかけてくださる方の行動を見て、真似をしながら動きました。言われたらすぐに行動し、その仕事を少しでも早く終わりせる気持ちを持って作業しました。言われたらすぐに行動することや、自分から積極的に話しかけることの大切さを学ぶことができました。



用者さんが笑顔になって「ありがとう」とおえを言ってくれた時に本当に嬉しくて、私も笑顔になれたし、「考動する」ことの大切さを学ぶことができました。

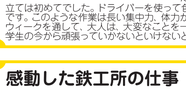
ように誰かに笑顔で優しく接することができて良かったです。今回の経験にもとづいて、自分の将来に活かしていきたいと思います。

みんなの協力
DCM 別府店



僕は別府店でトライヤル・ウィークの職場体験をしました。最初は緊張していましたが、挨拶や仕事の流れを覚えていくうちにだんだん慣れていきました。

一日目は、掃除、前出し、陳列を行いました。挨拶はしっかり意識して行うことができました。前だし商品の並びをきれいにしたり、後ろにある商品を前に出したりします。陳列は、急須や湯呑み、茶碗などの種類ごとに作業です。機械を使って行うのでより難しかったです。二日目、三日目も同様に陳列を行いました。二日目には機械にも慣れ、上達がいっぱいできることもできました。これが、今回の経験をいただきました。最終日は掃除、陳列、販促の組み立てを行いました。最初は何もわからず立てる初めてでした。ドライバーを使って色々な材料を組み立てたので、とても難しかったです。このような作業は良い集中力、体力が必要だということが分かりました。トライヤル・ウィークの経験はきっと将来の役に立つと思います。



そして、今回の経験で、一番大切なことは、人と人とのコミュニケーションだと思いました。この経験を通して、挨拶や仕事の流れを覚えていくうちにだんだん慣れていくことができました。これが、今回の経験で学んだことの中で、とても難しかったです。

お客さんのために
濃厚タンメン無双家 加古川店



僕はトライやるプランへの申し込み後自分の仕事を知りました。周りの人たちからの「仕事がんばってね」という声援を受けて、自分の仕事に対する意識が高まりました。仕事内容は店の中、外を清掃したり、店内のモップがけ、次に皿上げ、ホールやテーブル上を中心とした接客業務、レジ打ちなどを行いました。最初は緊張しましたが、とても9日間の短い期間でしたが楽しかったです。

接客業務では、優しくおじいさんの顔を見てオーダーを取ってくださいました。

そしてオーダーを取って「オーダーお願いします」と言ったらはいスレーブ機械の入力を行います。慣れてきたら、

そしてラーメン屋で一番かっこいいと思ったのは、ラーメンの配膳をやらせていただきました。

最初、緊張と様々な仕事を初めてやらせていただき、本当にドキドキしました。

まずは、ラーメンを運ぶ時は、優しく教えてくださいました。ラーメンを運ぶ時は、

野菜をやめるさき、野菜をどのように置くかは、最初はうまくいかなくて難しいなと思っていましたが、周りの人たちがやさしく教えてくださいました。

最後の日のラーメンは、作業にどこにも負けてやすごく美味しかったです。

浜の宮幼稚園で学んだこと
加古川市立 浜の宮幼稚園



私が浜の宮幼稚園で学んだことは、こどもの保護やみんなとの仲を深めることだと思います。最初の一日目に浜の宮幼稚園に来たときは、どんなことが始まるのかがわからなくて少し緊張をしていました。ですが、日にちを重ねるにつれて園児たちの名前やみんなの個性など、いろいろなことを知れたり、幼稚園にしかないことを知れました。最終日の日には幼稚園の運動会があって、ここでは、園児の親やおばあちゃん、おじいちゃん、妹や弟がきていたりしました。私達も一緒に踊ったり、運動会の競技の準備を手伝ったりしました。

運動会が終わったあと、年後からさつまいもの収穫のベンキ塗りをしていました。日差しの暑い中でしたが無事に終わりました。トライやるが終わったあとは、将来のことを考えたり、これからどうするべきかを考えていました。これからの学校生活での自分から、新しい自分に少しずつですが変わっていきたいと思います。

トライやるウィークで学んだこと
横山鍼灸接骨院



1日目は、治療器具の説明や、患者さんの施術後の清潔用、麦穂帯（ばくすいたい）という指帯の巻き方について教えてもらいました。2日目、3日目は、1日目と同様に、患者さんの施術後の清掃をしました。このように清掃を行うり教えてもらっていて、できることを考え自分から先に行動することができました。指示をされる前に自ら行動することで、スムーズに次の準備につながり患者さんの待ち時間が減ることにより喜ばれていることを感じることができました。

最終日は、患者さんの施術後の清掃、花瓶の植え替えをしました。この4日間で、患者さんの施術後の清掃を丁寧にすることで、次の患者さんに気持ちよく施術を受けてもらうことができることがわかりました。挨拶などを積極的には出来なかったので、3日間、積極的にはいさな声でもできる挨拶をすることをめざけました。この4日間で、自分で考えて行動することや挨拶の大切さを学ぶことができ、「やってよかった」と思えるようなトライやるウィークになりました。

相手の目線で考える
加古川市立 浜の宮保育園



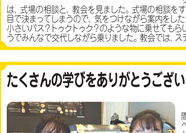
トライやる・ウィークを終えて、感じたことや学んだことがたくさんあります。最初は緊張もあり、上手くお話しできるかどうか不安でしたが、先生方の暖かい雰囲気のおかげで、先生方の優しさと丁寧な指導のおかげで楽しむことができました。園児達の遊び、お迎、給食の準備、片付けなど、それぞれの学年に合わせて指導されており、とても細かく考えられてるなと思いました。保育園の遊びは、ただ遊ぶだけではなく、子どもたちの成長に繋がっていました。例えば、1クラスの人数の少なさや、園児が指を挟まないように工夫されていることに驚きました。園児たちは小さいけどとても力強くて、感心や怪我などに注意しなければならないなと思いました。フォークとスプーンとナイフをふく消毒をすることや、こどもたちがしっかりと噛んでいるかなどの観察をすることなど、一つ一つは細かいことですが、とても大切なことだと思いました。

とても細かく考えられてるなと思いました。保育園の遊びは、ただ遊ぶだけではなく、子どもたちの成長に繋がっていました。例えば、1クラスの人数の少なさや、園児が指を挟まないように工夫されていることに驚きました。園児たちは小さいけどとても力強くて、感心や怪我などに注意しなければならないなと思いました。フォークとスプーンとナイフをふく消毒をすることや、こどもたちがしっかりと噛んでいるかなどの観察をすることなど、一つ一つは細かいことですが、とても大切なことだと思いました。

お客様の気持ちにこたえて
ミル・アンジュ



1日目は菓子詰めとドレスと振り袖の試着をしました。お菓子を袋につめるとき に袋をしめつけらにするのがとても難しく緊張しました。ドレスを着せるときにドレスがよごれないように慎重にやらないといけないと思いました。2日目は、模擬接客体験とテーブルマナーとフォークやスプーンナイフなどを並べる仕方やそれぞれの使用にに合わせて説明をしました。とても細かく考えられてるなと思いました。保育園の遊びは、ただ遊ぶだけではなく、子どもたちの成長に繋がっていました。例えば、1クラスの人数の少なさや、園児が指を挟まないように工夫されていることに驚きました。園児たちは小さいけどとても力強くて、感心や怪我などに注意しなければならないなと思いました。フォークとスプーンとナイフをふく消毒をすることや、こどもたちがしっかりと噛んでいるかなどの観察をすることなど、一つ一つは細かいことですが、とても大切なことだと思いました。



は、式場の相談と、教会を見ました。式場の相談をする時には意見使いと立ちふるまい 歩くスピードなどの見目で決まってしまうので、気をつけながら案内をしたりしないといけなくて大変でした。教会は、建物が広いあり、たいバスドラックトックのような転に乗せてもらいました。その乗り心地はとてもふわふわするような感じで気持ちよかったです。ここで学んだことをこれからの生活にもとんど入る活かしていけたらいいなと思います。

感動した鉄工所の仕事
株式会社 シマブンコーポレーション 加古川事業所



一日目はシマブンコーポレーションが創業してから何年になったのか、島文という会社を最初に作った人を教えてもらったシマブンコーポレーションは、創業してから 116 年たっていて島文という会社を作ったのは島田文一郎さんという人ということを教えてもらった。

いろいろな工具を教えてもらった。たとえばプラスチックセットのハンマーやゴム製のハンマーなどのいろいろな工具の使い方を教えていただいてとても良い勉強になった。

二日目の午前中は、一日目の振り返りなどをして、午後からは工場を見学しに行った。工場の中には、コイルを真直ぐにして均等に切るきかいなどがおわれてあった。

社会の難しさ
加古川市立 若宮小学校



主に各クラスで授業を見学させていただきました。先生がどのように生徒と関わっていて、何を大切にしているのかなどを学ぶことができました。また、生徒の発言に対してその意見を尊重するなどが大切だと思いました。その他には、生徒が何かをやっているときは褒めてあげることが大切だと思いました。授業をしていて、やはり一人一人が一生懸命に頑張っているんだなと僕はそう感じました。そこで「みんながやっているから自分もやっていくべき」ではなく「自分はこうしたい」という意見を思いました。僕自身も今回の経験を通して、自分の意見をしっかりと持つことができました。

見習うべき点は先生だけではありませんでした。小学生の生徒を見てみると授業が終わったり、だめなことは注意しながらなどみんなで支え合っているのが印象深かったです。

このような小学生の年代はできていたことがいつの間にできなくなっていることに気が付かされました。この一週間でほんとうに良い学生の年代を一度初心に帰り、私達などを徹底しようと決めた一週間ないました。

仕事の大変さがわかったトライやる・ウィーク
加古川スポーツ交流館



この4日間事業所の加古川スポーツ交流館でサンドたことや感じたことは、フロントの接客やお客様に対しての声かけなどです。マシンなどを使いサンドしないように緊張をするなどたくさんがありました。フロントの接客では、最初は慣れないことだらけで、ロッカーの鍵をお客様に渡すことや、ご案内をすることなどたくさんの仕事をしました。

午後からは、プールの清掃がメインでした。プールはお客さんが入っていない時間帯に清掃をしなければならないことが多くて、プールの清掃をしたことがない人にとっては、とても貴重な経験になりました。

プールの清掃は、ホウキやブラシを使ってプールの壁や床をこすったりし